2007年11月9日
野村不動産ホールディングス株式会社
(コード番号:3231　東証第一部)

報道関係者各位

2008年3月期中間決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社(本社:東京都新宿区　取締役社長:鈴木　弘久)は、本日、2008年3月期中間決算(2007年4月1日～2007年9月30日)を確定いたしましたので、お知らせいたします。なお、詳細につきましては、「平成20年3月期　中間決算短信」を併せてご参照ください。

＜ハイライト＞

■当中間期における連結業績は、売上高が1,867億円(前年同期比17.6%増)、営業利益が363億円(同32.8%増)、経常利益が322億円(同32.0%増)、中間純利益が188億円(同34.1%増)となりました。

■当中間期の業績は、2007年5月11日に公表いたしました中間期の見通しに対し、売上高は下回りましたが、各利益数字は予想を上回りました。

■住宅事業セグメント･･･マンションと戸建住宅をあわせた住宅分譲部門では、計上(引渡)戸数がほぼ前年並みの1,467戸となりました。なお、今後計上予定の物件についても、販売は順調に進捗しております。また、賃貸マンションを開発し、REIT等の投資家へ一括売却する事業は、計上戸数が560戸と、既に前期一年間の計上戸数(248戸)を大きく上回りました。

■資産運用開発事業セグメント･･･9月に「イオン八千代緑が丘ショッピングセンター」を日本リテールファンド投資法人に売却したことなどにより、当セグメントの営業利益は前年同期比2倍以上となる244億円となりました。

■通期業績予想の変更･･･現時点までの進捗状況に鑑み、業績予想を変更いたします。売上高は従来予想に対して100億円減少となりますが、営業利益、経常利益は30億円、当期純利益は20億円の上方修正といたします。

以　上

(添付資料)

平成20年3月期　中間決算短信

2008年3月期　中間決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口

野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部(片山･津賀)

TEL03－3348－8117 ・ FAX03－3343－0445